

令和５年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」交付申請（実績報告）関係様式

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

市町名	課題の類型 1	課題の類型 2	課題の詳細	左記課題の解決のために 本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標 （アウトカム）	目標の達成度を 測る指標	現状 の数値	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 （事業における成果、課題、改善点等）
守山市	①学校運営上の 課題	教職員の時間外勤 務の是正	市内の教職員の45％超が、月 45時間以上の時間外勤務を 行っており、教職員の業務負 担軽減による時間外勤務の縮 減が課題となっている。	・モデル校に係わる公民館に地域学 校協働活動推進員を3名配置し常駐 化する。	学校・家庭・地域の役割分担 の明確化により、地域との協 働が進み、教職員の業務負担 が軽減する。	月45時間以上の時間外勤 務を行う教職員の割合	45	%	40	44	2 公民館と連携して地域との協働体制を構築したことで地 域との連携が行われ、地域ボランティアによる新規の活 動がモデル校で行われた。子どものより良い成長につな がるとともに教員の働き方にもつながる可能性があるこ とがわかった。しかしながら、まだ、目的を共有して子 どもに関わるなどの効果的な連携には至っていないため 役割分担などが明確になっておらず、負担軽減の実感に は至っていない。